



戦争をさせない
Anti-War Committee of 1000
1000人委員会

1000人委員会ニュース
No.61

(2019年3月29日)

〒101-0062東京都千代田区神田駿河台
3-2-11連合会館1階 平和フォーラム内
TEL:03-3526-2920/FAX:03-3526-2921
<http://anti-war.info>

沖縄の民意を尊重し、辺野古新基地建設断念を！ 「2020年改憲」絶対反対！安倍政権を退陣させよう！



昨年の5.3憲法集会のようす。参加した6万人の人びととともに、改憲反対のアピール。

昨年9月の玉城デニー沖縄県知事誕生に引き続き、2月24日投開票の沖縄県民投票で、辺野古新基地建設に伴う埋め立てについて反対票が7割超という、これ以上ない、明確な県民の意思が示されました。しかし、安倍首相は「真摯に受け止める」などと口にはしながら、それ以降も現在に至るまで、土砂投入を継続させています。「真摯に」沖縄を踏みにじり、「真摯に」民意をないがしろにする。このような安倍政権を、絶対に許すことはできません。

反対の民意を一顧だにせず、議会内多数を恃み、権力を振りかざし、辺野古新基地建設や原発再稼働、あるいは「特定秘密保護法」「戦争法」「共謀罪」などの戦争国家体制づくりを強行してきた安倍政権が、権力を縛る憲法に手を付けるなどという、これ以上ない暴挙を、私たちは許していいのでしょうか。断じて否、です。

私たちが未来に果たすべき責任とは、辺野古新基地建設と「2020年改憲」を阻止し、安倍政権を打ち倒すことです。その上で、今年の憲法記念日、東京・有明で開催される「平和といのちと人権を！5.3憲法集会2019—許すな！安倍改憲発議—」の成功が、決定的に重要になっています。

2015年は約3万数千人（横浜・みなとみらい）、2016年は約5万人（東京・有明）、2017年は約5万5千人（東京・有明）、そして2018年は約6万人（東京・有明）とその規模を拡大してきましたが、さらに上回る大結集で「安倍改憲発議」にNO！を突きつけましょう。また、全国各地でも全力でのとりくみを、ぜひお願いします。

7月、参議院選挙が予定されています。「アベノミクス」は失敗、外交的にも行き詰まるなかで、「改憲発議」を政権維持の道具として弄ぶ、安倍首相とその仲間たちに、圧倒的なNO！の民意を示そうではありませんか。ご家族・ご友人との対話、地域でのいっそうのとりくみを呼びかけます。ともにがんばりましょう！

5.3 憲法記念日は東京・有明へ！

辺野古新基地建設は断念を！政府は沖縄の民意に従え！

3.19国会議員会館前行動に3000人



3月19日、「辺野古新基地建設は断念を！政府は沖縄の民意に従え！安倍9条改憲NO！憲法審査会を始動させるな！3.19国会議員会館前行動」が開催され、約3000人が参加しました。

この日、省庁交渉で上京した稲嶺進さん（オール沖縄共同代表）、高里鈴代さん（沖縄平和市民連絡会）、安次富浩さん（へり基地反対協議会）も参加・登壇しました。また、軟弱地盤問題をいち早く指摘した北上田毅さん（沖縄平和市民連絡会）が発言しました。以下は北上田さんの発言内容の要旨です（文責・事務局）。

勝利するのは私たち沖縄県民——北上田毅さん



2月24日の県民投票で示された圧倒的な民意にもかかわらず、安倍政権は土砂投入を強行しています。沖縄の民意は足蹴にするんだという、露骨なやり方ですが、ここで少しでも譲歩したならば、辺野古新基地建設自体がとん挫することを認識しているからこそ、意地になって強行しているのです。

私は土木技術者ですから、昨年沖縄防衛局から開示された土質調査のデータを分析し、N値（地盤の強度を示す数値）がゼロなどという、とんでもない軟弱地盤が存在することに気がつきました。その後出てきたデータをみても、少々の

地盤改良工事では解決できないことが明白です。

もう、この工事は無理です。完全にとん挫します。防衛局は海の浅い辺野古側の部分に土砂を投入し続けていますが、肝心要の大浦湾側の工事などできるはずがありません。

安倍首相が衆院代表質問の答弁で、一般的で実績の多い工法で、安定的に工事はできると言いましたが、設計変更の審査をするのは、玉城デニー知事です。県知事が、防衛局の提出する設計変更申請を不承認にした段階で、決着します。

ゲート前で、琉球セメント前で、工事車両が出入りする様子に、苦しく、悔しい思いをしていますが、長期的にみれば、勝利するのは私たち沖縄県民です。一日も早くその日が来るように、ともにがんばりましょう。

【ご紹介】「自民党憲法改正推進本部作成 改憲案『Q&A』に対する徹底批判」

この間、自民党は改憲推進本部作成の「日本国憲法改正の考え方～『条文イメージ（たたき台素案）』Q&A～」という文書を配布しています。「国会審議と並行して改憲機運の醸成に向けた取り組みを加速させてまいります」（改憲推進本部のウェブサイトより）としており、実際、小選挙区支部ごとに改憲推進本部を設置、改憲を訴えるピラを配布するなど、その動きを強めています。

今回、改憲問題対策法律家6団体連絡会が、「自民党憲法改正推進本部作成改憲案『Q&A』に対する徹底批判」を発表しましたので、ご紹介します。「Q&A」の「Q」に対しひとつひとつ答えていくという、まさに法律専門家による「徹底批判」です。

「戦争をさせない1000人委員会」ウェブサイトの当該記事に、全文データへのリンクを掲載しています。

→ <http://www.anti-war.info/information/1903201/>

自民党憲法改正推進本部作成
改憲案(4項目)「Q&A」

徹底批判

改憲問題対策法律家6団体連絡会

全日建関西生コン支部への弾圧をやめろ！ 今すぐ仲間を返せ！ 緊急署名活動にご協力ください！



1000人委員会の旗を掲げ、街頭で署名活動を行う全日建の皆さん。

「戦争をさせない1000人委員会」呼びかけ人の鎌田慧さん（ルポライター）から、労働組合「全日本建設運輸連帯労働組合（全日建）関西地区生コン支部」への弾圧に抗議する緊急署名活動の呼びかけがありましたので、ご紹介します。

憲法28条に規定された「労働基本権」に基づく、労働組合による正当な活動を、「威力業務妨害」「恐喝」などとでっち上げ、さらに「共謀罪」適用のリハーサルというべき強引な手法で、のべ数十人を逮捕するという、許しがたい暴挙です。

このような警察のやり方に、「秘密保護法対策弁護団」と「共謀罪対策弁護団」は、「共謀罪」型弾圧開始を看過できないとして、抗議声明を発表しています。

（参照：<https://nohimituho.exblog.jp/28957328/>）

全日建はこの間「戦争をさせない1000人委員会」の呼びかける活動に積極的にとりくんできました。2015年の戦争法案に対しては、戦争法案廃案と安倍政権退陣を掲げ、ストライキを行った労働組合です。だからこそ、いま、この全日建に、弾圧が集中しているのです。

ぜひ、緊急署名へのご協力をお願いします。



リーフレット「仲間を返せ!」。弾圧の概要とその不当性が、かわいい猫マンガも織り交ぜ、分かりやすく解説されています。ご希望の方は右記のお問い合わせ先にご連絡ください。

【寄稿】民主主義の基盤を破壊するな！

鎌田慧（ルポライター）

最近、日本社会はますます息苦しくなった。平穏無事をねがっていても、苦しさが次第に強まったとき、だれも救いの手を差し伸べてくれないようになるかもしれない。

あの沖縄の海を破壊する、野蛮な工事に反対して逮捕されるひとがいる。原発の危険な再稼働に抗議した逮捕者もいる。「梅雨空に『九条守れ』の女性デモ」というなげない俳句が、市の公民館から、閉め出されたりしている。

言論、表現の自由が脅かされ、急に息苦しくなったのは、安倍政権が「共謀罪」を強引に成立させてからだ。

憲法28条が、団結権、団体交渉権を保障しているのは、労働者の生存権の保障である。労働組合法など労働三法によって、労働者の抵抗運動は保障されている。

いま、業者団体である「大阪広域生コンクリート協同組合」が、全日建関西生コン支部の組合活動を、「威力業務妨害」「強要」「恐喝」などといって、犯罪行為としてでっち上げ、警察もこれに一体化して潰そうとしているのは、職場と地域の民主主義の否定である。

発言の自由、労組活動の自由への抑圧は、そのまま市民社会への攻撃である。労働者は地域に住む住民だからだ。

わたしたちは、警察の労働争議への干渉に反対する。それはかつて、戦争を招いた市民への抑圧の再来だからだ。裁判官も法廷で民主主義を守る責務があるはずだ。

政権への忖度をやめよう。

間違っていることは間違いだと言おう。

正しいことは正しいと言おう。

署名用紙は以下のurlよりダウンロードできます。

http://www.tu-rentai.org/?page_id=439

最終集約は5月末日です。

【署名の送り先・お問い合わせ先】

〒111-0051 東京都台東区蔵前3-6-7

蔵前イセキビル4階

全日本建設運輸連帯労働組合中央本部

(tel:03-5820-0868)

署名活動などに、ぜひご活用ください！ 1000人委員会取り扱いパンフ・チラシ

ご希望の品名・部数・お送り先・お名前を明記の上、事務局までご連絡ください。



「LIFE? LIVE? LIKE? LOVE?」

1000人委員会が発行した、A4判のチラシです。
憲法9条をテーマにしています。
無料でお分けしていますが、送料のみご負担ください。



「憲法、変える必要ありますか?」

1000人委員会が発行した、B5判・8ページのパンフレットです。
自民党による「改憲4項目」の条文案(たたき台素案)を徹底批判。
1冊10円(送料無料で)です。



署名用紙付き市民アクションチラシ

市民アクション発行のA5判・4ページのチラシです。
署名協力の呼びかけと小さい署名用紙がセットになっています。
無料でお分けしていますが、送料のみご負担ください。



「自民党改憲案の問題点と危険性」

「市民アクション」と「法律家6団体連絡会」が協力し作成した、A4判・44ページのパンフレットです。
好評につき増刷しました。
1冊100円・10冊以上は送料無料で。

平和といのちと人権を！5.3憲法集会2019 —許すな！安倍改憲発議—

日時：5月3日(金・休) 11時～

場所：有明防災公園(東京臨海広域防災公園)

主催：平和といのちと人権を！5.3憲法集会実行委員会

共催：戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会
／安倍9条改憲NO！全国市民アクション

【イベントスケジュール】 ※追加・変更の可能性がります

11時～ 出展ブース、ミニステージ開始

12時～ オープニングコンサート

☆獄友イノセンスバンド(小室等さん・こむろゆいさん)

☆子供団(うじきつよしさん・内田勘太郎さん)

13時～ メイン集会開始 ※司会：神田香織さん(講談師)

ゲスト発言 湯川れい子さん(音楽評論・作詞家)／元山仁士郎さん(「辺野古」県民投票の会)

高山佳奈子さん(京都大教授、憲法学)／永田浩三さん(ジャーナリスト、武蔵大教授)

政党あいさつ

リレートーク

市民連合からの訴え 広渡清吾さん(東京大名誉教授)

合唱 仲里幸広さん・Ayumi Uedaさん「平和の鐘・翼をください」

15時～パレード出発 ※どちらのコースにご参加されても結構です

豊洲コース(公園東口～豊洲公園)／台場コース(公園西口～ウェストプロブナード)

